

所属・職・氏名	岩手大学工学部 情報システム工学科 メディアシステム学 助教授・李 仕剛
シーズ名	周辺を漏れなく見渡せる球面視覚に関する研究
シーズの概要	本研究室は、実時間で全天周視野をカバーできる球面画像センサの開発とその応用に関する研究を行っている。下の図が示すように本球面画像センサを用いると、全天周の視覚情報を獲得できる。それを、視覚監視、身の回りの3次元構造の獲得などに利用できる。  図1 一対の魚眼カメラから撮像された画像（左）から生成された球面画像（右） 本技術の特徴は、広い視野を持つ魚眼カメラを用いることにより、他の専用の画像取り込み装置を使用せずに、実時間で全天周視野の画像を取り込む可能であるという点である。一つのカメラで一回の撮像で全天周の球面画像を獲得できるシステムも提案されている。それにより、図2のような動的な環境に関する実時間タスク処理のための視覚センシング手段を得られると思われる。  図2 球面画像センサによる車両の周辺監視
その他参考資料	http://cv.lk.cis.iwate-u.ac.jp
共同研究機関・企業	なし
特許(出願)番号	特願 2004-055026、特願 2004-087837